

プレイヤーライン

オーエンズボロ ケンタッキー州 アメリカ合衆国

1953年11月00

1 「私はあなたをどこかで見たことがあるように思います。顔を見た時に、ルイビルの方だろうかと思いました。確かではありませんが、どこかでお会いした気がしました。けれども、実際にあなたに何があるのか、それを本当にご存じなのは神様だけです。私には分かりません。しかし神様はご存じです。

あなたは信じますか？神がご自身の存在と神性を、今この場で現されることを。もしそうなさったら、あなたはイエスを癒し主として受け入れますか？御言葉に『二人か三人がわたしの名によって集まる所には、わたしもその中にいる』とあります。わずか三人、あるいは二人だけであっても、そこに主がおられるのです。ならば、今夜ここにも主がおられるのです。主は死から甦られ、今も生きておられるからです。かつての主と同じように、今も主はここにおられるのです。

もし私があなたに語りかける時、それが井戸端のサマリヤの女に語られたようであるならば、主はあなたの心の奥にあることを明らかにされるでしょう。そしてその時、あなたはイエスを癒し主として受け入れますか？…はい、受け入れますね。

私はあなたが主を愛していると信じます。あなたの苦しみは喉にあります。アダムの喉仏のあたりに、何か腫瘍のようなものがあります。こちらにいらっしやい。

天と地と、その中にあるすべてをお造りになった主よ。今この姉妹のために祈ります。病と苦しみに悩まされている彼女をどうか癒してください。聖なる御子イエスの御名によって、今この瞬間に癒しがなされますように。ルイビルへと喜びながら帰り、再び悩まされることがありませんように。悪しき者は打ち砕かれました。主イエス・キリスト、神の御子の苦しみと、その打たれた傷によって彼女は癒されました。兄弟として私はここに立ち、悪魔に命じます。サタンよ、この姉妹を縛りつけておくことはもはやできない。彼女は信じてここに来たのだ。私はイエス・キリストの御名によって命じる。サタンよ、彼女から出て行け！アーメン。

さあ、姉妹よ、家に帰る時、心から信じて行きなさい。すべてはあなたから去ります。喉の病も、大腸炎も、婦人科の病も、すべて癒されたのです。喜びながら神に感謝しつつ歩んで行きなさい。」

2 「では、こちらへいらっしやいませんか、ご婦人。私たちはおそらく初対面でしょう。私はあなたに会ったことはないと思います。けれども、神はあなたを赤ん坊のころから——いいえ、それより前からご存じなのです。もし神がお許しにならなければ、あなたはこの地上に生まれて来ることもできなかったのです。そうでしょう？ですから、私はあなたを知りませんが、神はあなたを知っておられるのです。神は私をも知っておられます。私たち二人のすべてをご存じなのです。

さて、クリスチャンの皆さん、ここで祈っててください。なぜなら、霊は人々の周りに働いているからです。信仰の霊であれ、不信の霊であれ、人の心の奥深くに必ず影響を与えています。そして聖霊は非常に敏感なお方ですから、それはとても繊細な働きとなり、時に難しさを伴います。

ですが、神がこの姉妹に憐れみを示してくださることを願います。もし神が私を助けてくださり、あなたに何が起こっているのかを見せてくださるなら——それが罪であれば、神はそれを示されます。もし、なすべきことをしていないのであれば、それも神は明らかにされます。もしあなたが欺く者としてここに立っているなら、まもなくそれは分かるでしょう。そして、この壇上から連れ出されることになるかもしれません。

しかし、もしあなたがクリスチャンとして、信じる者としてここに立っているのなら——私はそう信じていますが——あなたは癒されるでしょう。ただ、私が聖書からお読みした御言葉を信じ、そして神がその真理を現してくださると信じるならば。」

3 「もしイエス様ご自身が今ここにお立ちになって、私が着ているこの服を着ておられたとして、そして井戸端の女に話されたように、あなたと語ってくださるなら——主はあなたの悩みをご存じでしょう。そうですね？ちょうど、あのサマリヤの女の悩みをご存じであったように。主が彼女の悩みを言い当てられた時、彼女は主を預言者だと認めました。そして、メシヤが来られることを知っている、と言いました。主は『わたしがそのメシヤである』と仰せになりました。

あなたの場合は腫瘍です。腫瘍があります。それは深刻で、喉を締めつけるような悪しき霊の働きです。その腫瘍は喉にあり、医者それが喉の腺にあると言いました。——そうですね？そうではありませんか？

[姉妹が「腺にあります」と答える]

そう、腺ですね。何であれ、その通りです。今、あなたが私の声を聞いたのは確かですが、それは私自身の力ではありません。数秒前、私はまるで医者診察室か病院にいて、あなたが診察を受けているところを見せられました。医者があなたの喉に手をこう当てていた——そうではありませんか？それは真実でしょう？

では、あなたは信じますか？イエス・キリスト、神の御子、私があなたにお示ししようとしているお方が、今ここにいらっしゃることを。あなたを癒してくださることを信じますか？——さあ、もっと近くへ。

全能の神よ、この小さな年老いた母をどうか憐れんでください。あなたは近くにおられ、助けてくださいます。主よ、どうか天の憐れみを注いでください。私は心から、彼女が癒されることを願っています。主よ、それが叶うなら、私の心はどれほど喜びに満たされるでしょう。しかし、これは私自身の力を超えています。ですから私は、ただ憐れみを祈り求めます。主よ、私たちの罪を赦し、何ひとつ妨げとなるものはありませんように。そして今、主よ、彼女の命を奪おうとしているこの敵に挑む力を私に与えてください。

サタンよ、私はイエス・キリストの御名によって命じる。あなたは今ここで暴かれている。壇上で隠れようとしても無駄だ。神はお前を知っておられる。私はこの兄弟姉妹たちと共に、神のしもべとして立っている。今夜、私たちは宣言する——イエス・キリストはお前を打ち破り、お前の持つすべての力を剥ぎ取り、恐怖も権威も奪われた。我らの主イエスが命じておられる、『全世界に出て行き、病人に手を置けば癒され、悪霊を追い出せ』と。お前は悪霊だ、喉を締めつける霊だ。今、私は神の御子イエス・キリストの御名によって命じる。神の御言葉の権威と、聖霊の油注ぎと、御使いを通して与えられた賜物によって命じる——この女から出て行け！彼女を解放せよ！イエス・キリストの御名によって、お前は去れ！

神があなたを祝福して下さいますように、姉妹よ。喜びながら帰ってください。そして幸せでいてください。後で、あなたに何が起こったかを聞かせてください。神があなたを祝福して下さいますように。」

4 「では、こちらへどうぞ。

あなたはとても美しい方です。敬虔な心をもって臨んでください。

皆さん、どうか今しばらく静かに、敬虔な思いで共にいてくださいますか。どうかキリストにある友として、私に付き添ってください。

これは、まるで別の世界に入っていくようなものなのです。時に私は、まったく違う場所に立って、別の幻を見ているかのように感じます。この務めを続けることは、二週間のあいだで私を非常に弱らせます。

けれども、あなたがたは本来、これ以上何も必要としないはずなのです。今すぐにでも、神を信じるべきなのです。分かりますか？」

5 「ですが、ご婦人、私たちはおそらく初めてお会いするのではありませんか。私を知っておられますか？…私は覚えていませんが。あなたはどちらから来られましたか、この町の方ですか？

[姉妹がブラナム兄弟に「トレドです」と答える]

トレドですか。ああ、私を見たことがあるのですね。…ああ、以前に癒されたことがあるのですか？私たちの集会で？——そうですか、それは素晴らしい。水腫で苦しんでおられたのですね。ミシガン州バトルクリークで。

あの時のことを覚えています。聖霊が、あの大きな集会のただ中で、私を呼び出され、別の場所へ送られました。会場は人でいっぱいでしたが、聖霊は集会の真ん中で私を止め、別の所へ行かせられたのです。そこで何が起こったか、あなたをご存じです。神は神です。すべてを知っておられ、すべてを良くなさるのです。

さあ、私を見てください。あなたは祈りの列に並んでいたのですか？それとも会衆の中におられましたか？…ああ、会衆の中で呼び出され、水腫が癒されたのですね。

ここで証を一つ挙げておきましょう。私は少し休ませていただきながら。——この姉妹は、たしかバトルクリークの集会で会衆の中に座っておられたのですが、聖霊に呼ばれて癒されたのです。水腫から解放されたのです。

[姉妹がブラナム兄弟に語る]

そうです、最近病院で検査を受けられたそうですが、医者が言いました、『すっかりきれいです。もう何も残っていません』と。

ただ会衆の中に座り、祈っておられただけでした——ちょうど今、ここに座って祈っておられるのと同じように。」

6 「友よ、どうか信じてください。きっと信じることができるでしょう。

では、我々の姉妹のために——敬虔な心をもって見ていきましょう。おそらく、彼女にはまだ別の問題があるのです。神はご存じです。私は知りませんが、神は知っておられます。もしそれを示してくだされば、きっと彼女の助けとなるでしょう。何が悪いのか、何をすべきなのか、あるいは過去のことを語られるかもしれません。それゆえに、彼女は今夜ここに来られたのです。

もし彼女が先ほど私に話してくれなかったなら、神がそれを示してくださったでしょう。しかし、すでに話されたので、今、神が何を語られるかは分かりません。ただ、あなたが今、主の御前に立っていることを信じてください。私はそのしもべにすぎません。そして、あなたは私の姉妹です。私があなたについて知っているのは、ほんの今あなたが言うてくださったことだけ。何千人もの人々の中で、私は誰が誰なのかなど分かりません。

しかし、あなたはひどく神経質になっており、何かがあなたに起こっているのです。…そうです、あなたは病院から来られましたね。診察を受けました。指や体に関することです。体が硬直してきて、手を閉じることができず、体全体が固まってきている。そうではありませんか？——はい、私は聞きました。背が高く痩せた医者が白衣を着て、『それには治療法がない』と言ったのです。そうではありませんか？医者の知る限りでは治療法はない。しかし、今ここに治療があります。それは神の御子、主イエス・キリストです。

さあ、手を閉じてみなさい。

主イエス・キリストの御名によって、癒されよ。天の神がこの悪霊を叱り、彼女を癒してくださいませように。そして彼女がこの町に戻り、古き良きパイバルを起こし、主イエスの御名によって完全に癒されますように。

さあ、手をこのように握ってみなさい——そうです。では、足を上げ下げしてみなさい——そうです。主があなたの体に触れてくださいました。ご覧なさい、ここに癒しがあります。あなたは喜びながらこの壇上を降りて行くことができます。皆さん、ご一緒に言いましょ——『神に感謝します!』

これは非常に不治の神経の病で、神経や体全体を麻痺させるものです。彼女は立っている間、手が固まっていた。ところが、今は手を自由に動かし、足も持ち上げています。主はなんと良いお方でしょう！彼女は水腫の時と同じように完全に癒され、医者は再び『もう大丈夫です』と言うでしょう。彼女は大丈夫になるのです。——主はなんと素晴らしいお方でしょう!」

7 「さて、この姉妹ですね？

こんにちは。——私たちは初めて会うのだと思います。もし会ったことがあったとしても、私は覚えていません。けれども、もし私にあなたを助けられることがあるなら、私はぜひそうしたいのです。ただ、私ができるのは、イエス様が語られた御言葉をお伝えすることだけです。

まず第一に、これは神の御言葉です。御言葉は世界のため、国々のため、そして一人ひとりの人間のために与えられました。あなたはそれを信じますか？もし私が主のしもべであるなら、主の御言葉はそのしもべを通して現れるでしょう。預言者、預言の賜物を持つ者、あるいはあなたがどのように呼んでも構いませんが、それらを通して神は語られます。つまり、御言葉はまず世界に与えられますが、その次に、個人に与えられるのです。そうではありませんか？

神は教会に使徒、預言者、癒しの賜物、異言、異言の解き明かし…さまざまな賜物を置かれました。これは神の秩序です。だから、まず神の御言葉が第一にあり、次に、もし私がそのしもべであるなら、私の語る言葉は御言葉と一致しなければなりません。そうでなければ真理ではありません。御言葉こそ、常に真理です。

あなたは私が神の預言者、つまりしもべであると信じますか？——預言者とは説教者の意味でもあります。私は主のしもべであり、御霊によって見る者であると信じますか？

……ああ、分かりました。あなたは今、私から心が離れましたね。それは赤ちゃんの事です。赤ちゃんが重い病にかかっているのです。医者のもとに連れて行かれましたが、そのお腹に問題があります。医者は原因が分からないと言っています。——今、聖霊が示されたことは真実でしたか？

ちょっと待ってください。何かまだ見えます。皆さん、少し待ってください……。もう一度こちらを見て、私を神のしもべとして信じてください。——そうです、あなたはロジャーズ兄弟と関わりがありますね。彼があなたのそばに立っているのが見えます。

そして、姉妹よ、もう一つ。あなたにはイエス・キリストが救い主として必要です。あなたはまだクリスチャンではありませんね。それは真実です。しかし、今、あなたは同じ聖霊の臨在の中にいるのです——あのイエス・キリストを満たしていた聖霊が、今ここにられるのです。今、主をあなたの救い主として受け入れますか？罪を捨て去り、これからの生涯を主のために生きますか？ 信じますか？

もし私が今、祈り、赤ちゃんのために手を置いたら、その子は癒されると信じますか？——さあ、こちらへ。

天の父よ、あなたは御子イエス・キリストを死人の中から甦らせられたお方です。この小さな幼子を今、サタンが命を奪おうとしています。しかし主よ、あなたはサタンよりもはるかに偉大なお方です。今、この母は自分の人生をあなたに捧げ、胎の実を腕に抱えています。神よ、どうかこの子を生かし、この母がクリスチャンの家庭で、神を敬う者として育てることができるよう。

彼女が今、キリストを救い主として告白したその信仰と、その告白に基づき——カルバリでサタンに勝利を取められたイエスの御傷の権威により、そして弟子たちに『病人に手を置けば癒され、悪霊を追い出せ』と命じられたその御言葉に基づき、さらに八年前に御使いを通して与えられた賜物によって——私は今、この幼子を縛っている悪魔を叱りつけます。

イエス・キリストの御名によって命じる——この子から出て行け！

……母よ、赤ちゃんのことを恐れてはなりません。帰りなさい、喜びなさい、幸せになりなさい。心から言います——赤ちゃんは生き、元気になります。神があなたを祝福されますように。さあ、今すぐ洗礼を受け、罪を告白し、主イエス・キリストの御名を呼び求めなさい。アーメン。」

8 「さあ、皆さん、敬虔な心をもってください。——ご婦人、こちらへ。

会衆の皆さん、全身で信じますか？疑わず、神を信じてください。

今しがた、この場で赤ちゃんが癒されたではありませんか？——ええ、そうです。そこに座っていましたね。……おや？私はここに光が見えます。それはあの小さな女の子の上にあります。その子は心臓に病を持っています。そしてそこには多くの悲しみが見えます。母親も手術を受けてきました——癌のために、幾度も病院を出入りしてきたのです。

主イエスよ、どうか彼らを祝福してください。あなたの栄光のために癒してください。無益なしもべの祈りをお聞きください。そして私は今、主に願い、悪魔を叱りつけます——彼らから出て行け！イエス・キリストの御名によって。アーメン。

姉妹よ、信じますか？——こちらへ来てください。少しの間でいいのです。あなたは私が神のしもべであると信じますか？今、あなたが感じているものは、ここに立っているこの兄弟の力ではありません。それは主の御臨在なのです。

あなたは多くの悩みを抱えてきました。暗い影が見えます。あなたには隠されているものがありました。医者はあなたに真実を告げませんでした。しかし医者はあなたに、一年も生きられないと告げました。——心臓の病です。そうです、あなたの心臓です。……あ、今、その重荷が離れました。

語られたことは真実でしたか？——信じますか？神があなたを癒してくださることを。——では、こちらへ来てください、お母さん。

全能の神よ、御子イエス・キリストを墓から甦らせ、人々の間に住まわせてくださったお方よ。なんと感謝すべきことでしょう。あなたの大いなる権威が今ここにあり、癒しと自由を捕らわれ人に与えるために現れてくださっています。

サタンよ、この女を縛りつけてきた者よ、医者たちは出来る限りのことをしましたが、彼らには届かない。しかし、神には出来ます。サタンよ、彼女を解き放て！イエスの御名によって、彼女から出て行け！生ける神によって命じる。お前は去れ！そして彼女は生きるのだ。アーメン。

——姉妹よ、今あなたは生きて信じますか？そうです、あなたは生きます。喜びながら帰りなさい。神の善き御業を感謝しながら。

皆さん、祈り続け、感謝し、心から主に感謝を捧げましょう。」

9 「あなたは信じますか、兄弟よ？心から信じますか？——ここに主の御臨在があり、あなたを助けてくださることを信じますか？

それはあなた自身ではありません——赤ちゃんの事です。赤ちゃんは心臓に病を持っています。そうですね？あなたは生涯、主に仕えたと約束しますか？——そうですね。

神よ、この小さな幼子にある心臓の病を叱りつけます。イエス・キリストの御名によって、それが去り、幼子が神の栄光のために生きようになりますように。アーメン。

——兄弟よ、あなたは信じていますね？そうです、信じた通りになるでしょう。神が共におられ、あなたを助けてくださいますように。

では、姉妹よ、こちらへ。あなたは心から信じますか？主があなたを癒してくださると信じますか？——今、神に信仰を置きなさい。

皆さん、敬虔にしてください。もし望むなら、私を狂信的だと呼んでも結構です。それはあなたと神との間の事です。

姉妹よ、こちらに来て、ここに立ってください。……そう、しばらく立っててください。あなたは胃の病がありますね？そうです、神経性の胃潰瘍です。そうでしょう？——はい、この姉妹も同じです。胃の病です。悪しき霊は互いに引き合おうとします。皆さんが理解しているよりも、これは霊的な世界の働きなのです。あなたがたは外側しか見ませんが、そこにはもう一つの世界があります。そこで接触が起こるのです。

さあ、信じますか？——立ち上がりなさい、姉妹。あなたは癒しを受け入れますか？——はい、癒しを受け入れますね。

全能の神よ、彼女たちを癒してください。サタンは隠れることはできません。ごまかそうとしましたが、主よ、あなたがここにおられ、その手を打ち砕かれました。あなたは約束していただきました。私は今、あなたのしもべとして、この霊と霊の間に立ち、憐れみを求めながら宣言します——『悪しき霊どもよ、この女たちから出て行け！イエス・キリストの御名によって、二人を去れ！』

神があなたを祝福して下さいます。二人とも平安のうちに帰りなさい。神の祝福があなたの方の上にあります。

——ご覧なさい、同じ時にあなたからも引き離されました。そして、すでに止みました。あなたも胃の病を持っていたのですか？そうでしょう？——さあ、もう家に帰って、好きなものを食べても良いのです。それは彼女たちから去ったのと同じように、あなたからも去りました。帰って行きなさい、完全に癒されたのです。」

10 「神を信じなさい。心の底から信じなさい。——姉妹、こちらへ。

ああ、またです。同じものがここから引っ張っています。そこに座っている姉妹、あなたも胃の病がありますね。そうです、あなたは胃の病を持っています。二人とも癒しを受け入れますか？——神があなたを祝福して下さいます。立ち上がって、そのまま家に帰りなさい。そしてイエス・キリストの御名によって癒されなさい。

主があなたを全き者としてくださいますように。神があなたを祝福されますように、母よ。潰瘍があり、焼け付くような痛みを引き起こしていましたが、それは止みました。神があなたを祝福されますように。

皆さん、ご一緒に言いましょ——『神に感謝します！』

——では、あなた、姉妹ですか？背中病を癒されたいですか？ただ神に感謝しながら、『癒された』と

告白しなさい。神があなたを癒されます。信じますか？

神が彼女を祝福し、この祝福を与えてくださいますように。私は祈り、イエス・キリストの御名によって敵を叱りつけます。アーメン。

神があなたを祝福されます、姉妹よ。喜びながら、幸せに帰りなさい。

——さあ、姉妹よ、こちらへ。心から信じますか？あなたの主な悩みは神経の病です。ずっと昔に始まり、それが胃の病や動悸などを引き起こしてきました。

今、その引きが会場全体に及んでいます。私は弱ってきました。まるで全体が一度に動いているようです。もう、どこから来ているのか、ほとんど見分けられません。しかし、この場にいる全員が癒されるのです——ただ信じさえすれば。神を信じなければなりません。心から信じなければなりません。

さあ、祈りましょう。

天の父よ、御子イエスを死から甦らせてくださったお方よ、この姉妹を完全に癒してください。イエス・キリストの御名によって、この祝福を祈り求めます。アーメン。

——そして今、サタンよ、この女から出て行け！イエスの御名によって命じる、去れ！アーメン。

姉妹よ、今、束縛は断ち切れ、あなたから去りました。心から信じるなら、あなたは完全に癒されます。疑ってはなりません。もし疑えば、それは再び戻ってきます。聖書は言います——『行って、もう(どのくらい?)罪を犯すな。』

[会衆が答える「もう二度と!」]

罪とは何でしょうか？——それは不信仰です。神の主権の憐れみが今ここに立ち、御業を行っておられるのです。皆さん、これは神からしか来ません。ですから、信じないなら、もっと悪いことがあなたに臨むと私は信じます。」

11 「子どもさんをこちらへ連れてきてください。

——お父さん、あなたのお子さんは腎臓の病を抱えています。非常に珍しい病で、神以外には助けることができません。あなたは神が癒してくださると信じますか？もし私が神に祈るなら、今から明日の朝までのあいだに、その赤ちゃんのお腹に糸を巻いて測れば、一インチ以上縮んでいると信じますか？

私はこの幼子を縛っている悪魔を叱ります。

イエス・キリストの御名によって——出て行け!

……ただ驚かせただけです。大丈夫です。今夜、赤ちゃんのお腹を糸で測ってみなさい。そして明日の夜、もう一度測り、その糸を私のところに持って来なさい。」

12 「では、こちらへ、ご婦人よ。心から信じますか？

……私は今、ここで医者の方を見ました。若い医師のような人が血圧を測っていました。——そうです、高血圧です。そしてそれが心臓にも影響して、心臓の病を引き起こしています。神がそれを癒してくださると信じますか？信じて受け入れるなら、神はあなたにそれを与えてくださいます。

それから、あなたはこの神経の病から解放されたいですね？——姉妹よ、少し尋ねさせてください。もし私にできることがあればと思うのです。これはどんな病よりも恐ろしいものです。自分自身に確信が持てず、妙な感覚に襲われます。心がかき乱され、気が変になってしまうのではないかと怯えることさえあります。それがひどくあなたを悩ませるのです。ときには憂鬱になって、座り込んでしまう。町を歩いているときにも襲われ、家に引き返さなければならぬこともあります。

私はあなたの心を読んでいるわけではありません。けれども、今はあなたの人生が隠しきれないのです。聖霊が、ここにあるあらゆる霊に対して私に権威をお与えになっておられるからです。今、この場にいるすべての者がその御前にあるのです。

あなたと私の間に、暗い雲のようなものが漂っています。それはまるで息のように立ち込めています。多

くの人から「気をしっかり持ちなさい」とか「自分を保ちなさい」と言われてきましたね。けれども忘れてはなりません、それはあなた自身の努力でどうにかできるものではありません。常に何かがあなたにつきまとい、あなたを悩ませているのです。——それは真実ではありませんか？

もし神の恵みと力、そしてイエス・キリストの御臨在によって、今それがあなたから離れるなら、二度とそれを許さないと約束しますか？——では、頭を垂れてください。そして皆さんも、この霊を自分に望まないのなら、共に祈ってください。今、この霊は少女を取り巻き、ぐるぐると絡め取っています。

全能の神よ、この若い女性がここに立っています。サタンは彼女を精神病院に追いやり、壁に頭を打ち付けて滅ぼそうとしています。しかし、主よ、あなたはここにおられます。今こそ彼女がずっと待ち望んできた解放の時です。どうかこの貧しいしもべを助け、この敵に縛られてきた娘を今この時、自由にしてください。

悪しき霊よ、神の御子イエス・キリストの御名によって命じる——この女から出て行け！

——さあ、姉妹よ、見てごらんください。もう大丈夫です。頭を上げてください。それはあなたから去りました。神があなたを祝福してくださいます。喜びながら、幸せに帰ってください。もう二度とあなたを苦しめることはありません。

皆さん、一緒に言いましょう——『神に感謝します!』

13 「姉妹よ、信じますか？——神があなたの心臓の病を癒してくださると信じますか？

それなら、この壇を降りながら、『主よ、感謝します。主よ、感謝します』と告白しなさい。

姉妹よ、あなたは信じますか？——神があなたの腎臓の病、背中の痛みを取り除き、あなたを癒してくださると信じますか？……そうですか。『私は手を挙げて、イエスを私の癒し主として受け入れます』と告白しなさい。

主よ、彼女を癒してください。私はこの悪霊を叱ります。イエス・キリストの御名によって、それが彼女から出て行きますように。

さあ、喜びながら、幸せに帰って行きなさい。

皆さん、一緒に言いましょう——『神に感謝します!』

——あちらの後ろの方、信じていますか？——ずっと後ろの方です。あなたは信じますか？……はい、そこにおられます。それが主です。」。

14 「姉妹よ、あなたはご自分のことではなく、他の誰かのためにここに来られたのですね？——そうです、あなたには友人がいます。その友人のために。

私は今、幻を見ている——それは北の大きな地域から来ています。そして、その方は女性です。その女性はクリスチャンでしたが、神から離れ、背教してしまいました。麻薬中毒者となってしまったのです。そうではありませんか？

家に帰り、その彼女の上に手を置き、イエス・キリストの御名を呼びなさい。もし主がこれを啓示できるなら、彼女をも解放できるのです。ハレルヤ！

あなたは心から信じますか？

……もう私は弱ってしまいました。ボズワース兄弟、ちょっとこちらに来てください。私はもうこれ以上祈ることができません。どうか助けてください。

では皆さん、しばらく頭を垂れましょう。——今から私の代わりに、兄弟が導いて祈ってくださいます。」



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7